

本資料は、本日公表の「事業提携に関するお知らせ」および「第三者割当により発行される第1回新株予約権及び第1回無担保転換社債型新株予約権付社債の募集に関するお知らせ」のご理解を深めていただくための補足説明資料です。

uni MITSUBISHI PENCIL

三菱鉛筆株式会社 (東証プライム 7976)

事業提携及び資金調達について

2026年4月30日



■ スライド 目次

01. 概要

02. 事業提携の内容

03. 資金調達



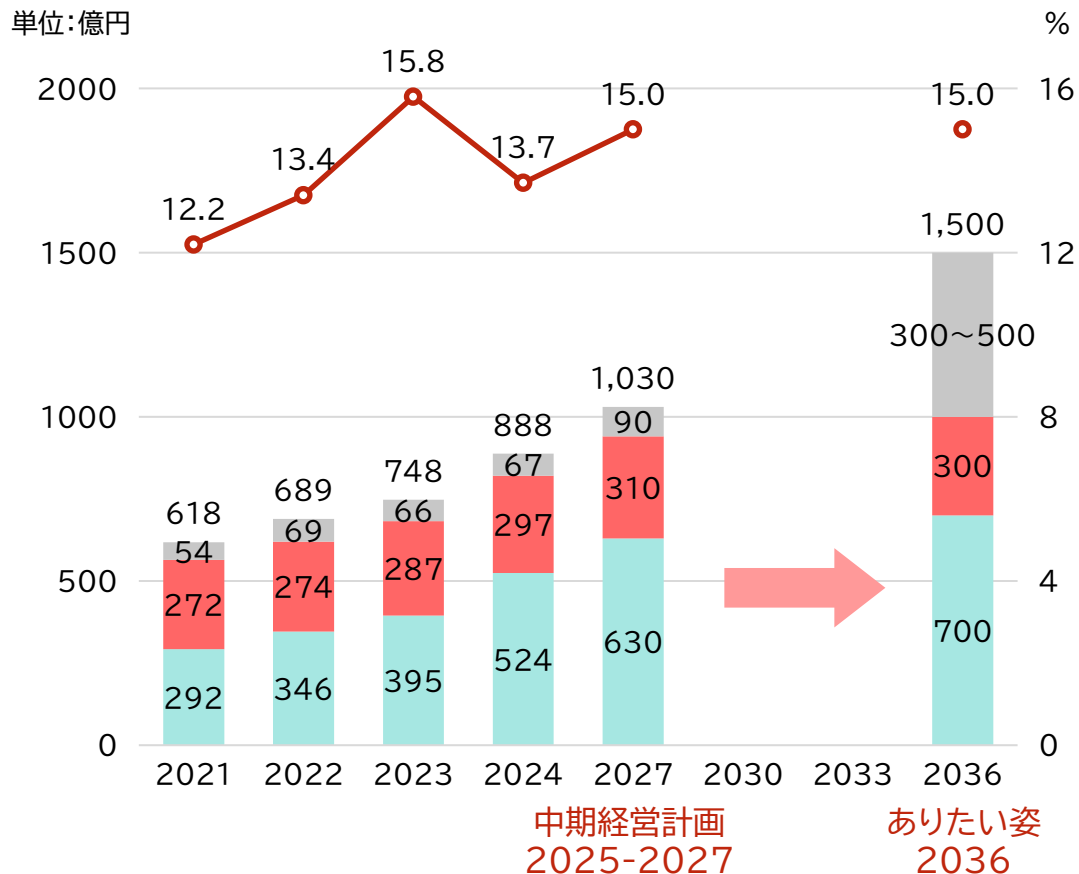
01. 概要



事業提携及び資金調達のための目的

◆ 「ありたい姿2036(長期ビジョン)」の実現及び実現スピードの加速を行う

ありたい姿2036、中期経営計画の数値目標



uni MITSUBISHI PENCIL

実現の加速

ADVANTAGE PARTNERS

成長支援
資金提供

取り組みの目的

ありたい姿2036の早期達成

次世代人材の育成及び
組織力の向上

成長戦略の確実な遂行と
継続して自走する体制の構築

資本構成の最適化

海外筆記具事業 国内筆記具事業 非筆記具事業 営業利益率

既存事業強化・新規事業確立による成長加速を通じた企業価値の更なる向上に向けてアドバンテッジパートナーズと事業提携のうえ、資金調達を実施

ADVANTAGE

PARTNERS

アドバンテッジパートナーズ上場企業成長支援プライベートソリューションズについて

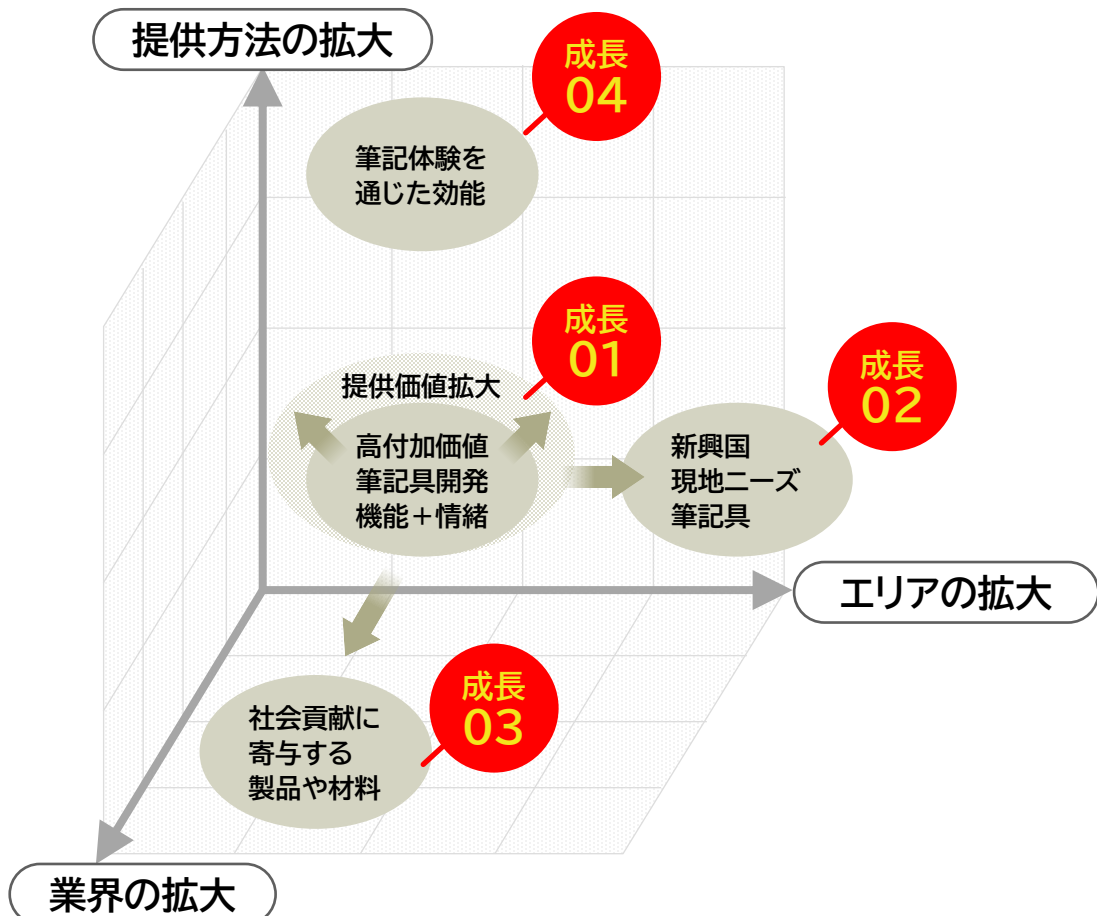
国内のプライベート・エクイティ・ファンド（PEファンド）のパイオニアであるアドバンテッジパートナーズグループの中で、上場企業成長支援プライベート投資※を担うチーム。これまで多数の上場企業に対し、企業価値の非連続的な成長を実現

※上場企業を対象に株式、転換社債、新株予約権等を通じて投資し、経営陣と一体となって企業価値向上に取り組むチーム

- ◆ アドバンテッジパートナーズの提供価値を活かし、当社の成長を促す

三菱鉛筆が取り組むべき重点戦略

ありたい姿2036実現に向けた事業領域と成長ストーリー



アドバンテッジパートナーズの提供価値

データ/ファクトに基づいた分析力

変革の実現への伴走力

グローバル事業ネットワーク

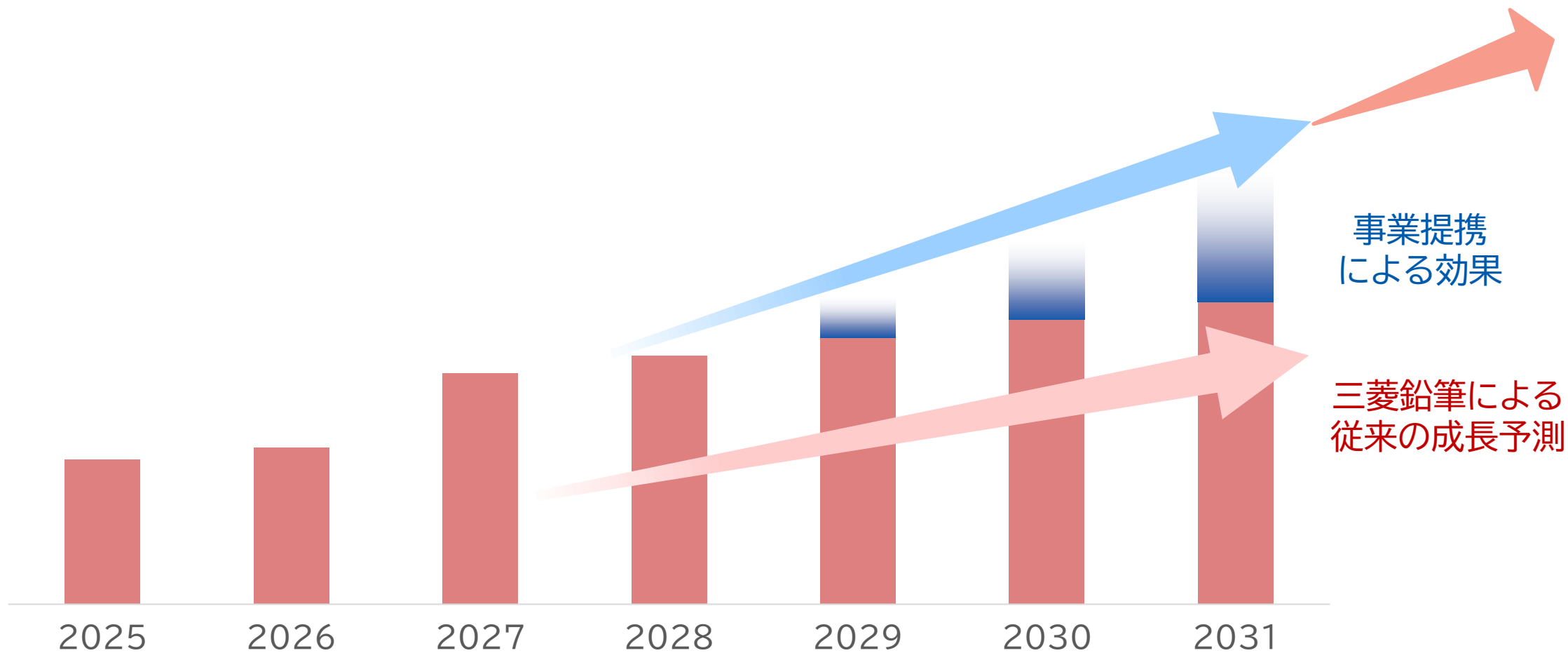
経営基盤強化の知見・実行力

新規事業/M&Aの深い知見・実行力

中長期的な成長イメージ

- ◆ 当社の強みを基盤に、アドバンテッジパートナーズと各種成長戦略を推進することで、成長の加速を実現し、ありたい姿2036の早期達成を目指す

営業利益の推移イメージ

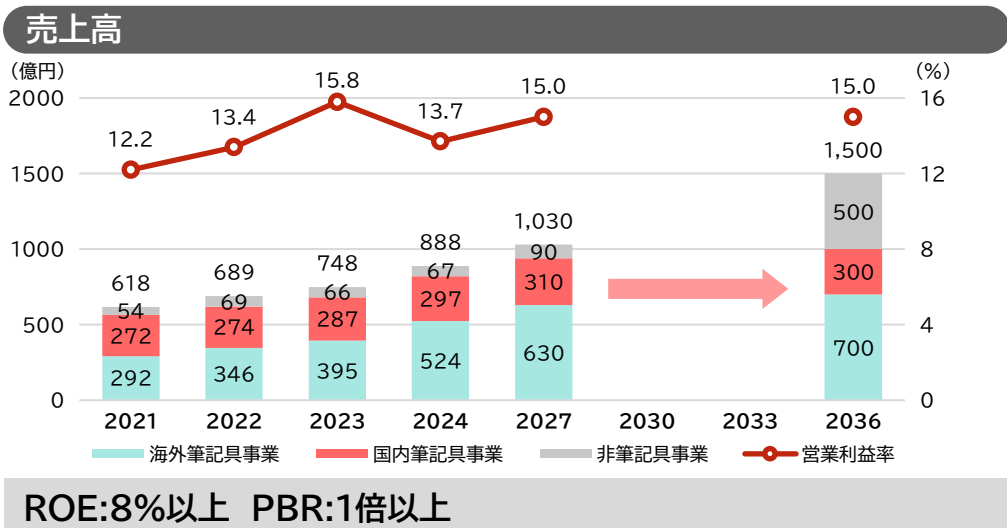
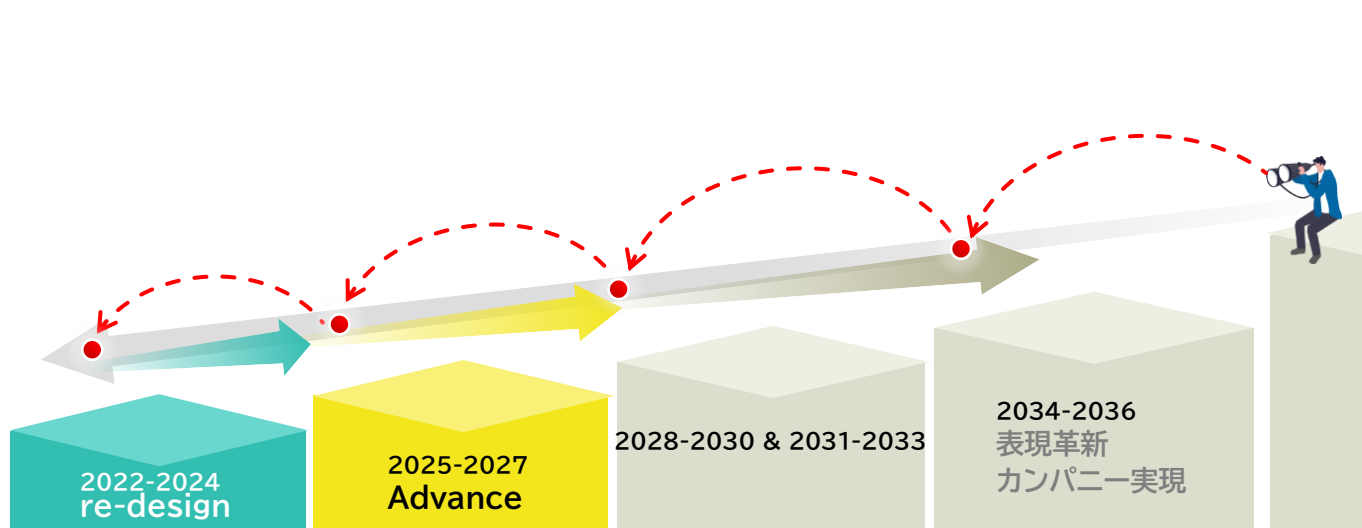


02. 事業提携の内容





再掲) 中期経営計画2025-2027の位置づけ・基本方針・重点方針



基本方針

各ステージでの活動コンセプト

2022-2024 re-design

ありたい姿の実現に向けて、視点や考え方を変えて、業務のやり方を再構築してのぞむプランニングの段階

2025-2027 Advance

re-designで押し進めてきた新たな企画や活動を土台に、それらをさらに発展・加速させ、企業変容とイノベーション創出を実現及び具体化する

📖 成長ストーリー ①

筆記具事業の成長継続と多角化推進

- 高付加価値筆記具に加えて、主体的に新しい需要を生み出す
- グローバルサプライチェーンの最適化

📖 成長ストーリー ②

非筆記具事業の規模拡大とグループのありたい姿実現を牽引

- 事業の柱化と社会貢献の両立
- 異業種共創を通じたイノベーション創出と知識・スキルの獲得

📦 経営基盤

ステークホルダーと連携し、経営基盤を強化

- ステークホルダーとのリレーションシップを促進
- 中長期の成長を支える経営基盤を強化

企業価値向上に向けた重点取組領域の全体像

◆ “世界一の表現革新カンパニー”の実現に向けた成長戦略の方向性に変更はなく、非連続成長を目指した取り組みを加速させる

中期経営計画

成長ストーリー ①

筆記具事業の成長継続と多角化推進

- 高付加価値筆記具に加えて、主体的に新しい需要を生み出す
- グローバルサプライチェーンの最適化

成長ストーリー ②

非筆記具事業の規模拡大とグループのありたい姿実現を牽引

- 事業の柱化と社会貢献の両立
- 異業種共創を通じたイノベーション創出と知識・スキルの獲得

経営基盤

ステークホルダーと連携し、経営基盤を強化

- ステークホルダーとのリレーションシップを促進
- 中長期の成長を支える経営基盤を強化

重点取組領域

アドバンテッジパートナーズとの協業における

A 海外成長の加速

北米、欧州、アジア市場において体制強化や販促策強化等を通じた成長の加速

B LAMY強化

シナジー創出に向けたPMIの推進、グローバル市場でのさらなる成長

C グローバルサプライチェーン最適化

工場再編や設備更新等によるグローバルサプライチェーン最適化の加速

D イノベーション創出

非連続成長のためのビジネスモデルの具体化推進及びM&A等によりイノベーションの創出を推進

E グローバル経営体制への転換

組織構造の整備、責任権限の明確化、経営管理システムの強化等を通じたグローバルカンパニーへの転換

F 資本政策強化

資本構成の最適化等の財務基盤の強化による企業価値の向上

03. 資金調達



	無担保転換社債型 新株予約権付社債(CB)	新株予約権
契約日/発行日	2026年4月30日 / 2026年5月19日	
割当予定先	AP PS IV S2, L.P. ※アドバンテッジパートナーズがサービスを提供するAP PS IV号ファンドが出資する特別目的事業体	
調達予定額	約100億円	約20億円
利率	0%	-
満期	5年	-
当初転換・行使価額	2,448円(発行決議日前20営業日の終値平均)	
資金使途	<ul style="list-style-type: none"> 自己株式の取得に係る借入金の返済(約100億円) 海外筆記具事業の成長追加投資(約15億円) グローバルサプライチェーン最適化に向けた追加投資(約5億円) 	

違いが、美しい。

uni
MITSUBISHI PENCIL

本資料における業績予想及び将来の予測等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想となります。従って、潜在的なリスクや不確実性が含まれており、実際の業績はさまざまな要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おきください。